

JID NEWS

社団法人 日本インテリアデザイナー協会月報

1987 9・10

役員選挙のお知らせ(第2報)

選挙管理委員会委員長 工藤 広忠

9月初旬、第一報でお知らせのように、2年任期役員（昭和63年4月1日～65年3月31）選挙を実施いたします。先にご参考のため配布の「役員選挙規定」に従って下記スケジュールで行われます。正会員の方々には大切な権利行使の機会です。積極的なご協力をお願いいたします。

選挙実施スケジュール

項 目	月 日 (予定)	内 容
⑥投票用紙配布	10/23	正会員全員一覧表
⑦選挙PR(第2回)	27	「JID NEWS」誌上
⑧投票ノ切	11/20	通信投票ノ切
⑨定足数	27	定足数確認
⑩開 票	12/ 3	本部にて選管委員会
⑪報 告	63. 1/中旬	昭和63年 「JID NEWS」誌上

選挙の概要については、「役員選挙規定」(別紙資料)をご参照下さい。スケジュール等お問合わせは本部事務局（電話03-403-3649）まで。

目 次

●役員選挙のお知らせ(第2報)	1
●62・第2回理事会議事録	2
●62・第3回理事会議事録	5
●「世界のインテリア」出版パーティ開催される	8
●第3回国際デザイン・アワードの受賞者決まる	9
●第1回日本インテリアテキスタイル作家展	9
● 委員会の動き	
●国際委員会	9
●交流委員会	10
● 事業支部の動き	
●関西事業支部	11
●樋口治さんの藍綬褒章受章を祝う会	12
●会員の消息	12
●新入会員の紹介	17
●事務局短信	27

62. 第2回理事会議事録

1. 日時 昭和62年7月30日(木) 1:30～5:00PM
2. 場所 JAA 3階 会議室
東京都渋谷区神宮前2-3-16

建築家会館

3. 出席者 (別掲の通り)
4. 議題

I. 議案

- 第1号議案 新年度の事業推進について
第2号議案 新設委員会(組織・財務・共同事業・記念事業)人事について
第3号議案 第13回IFI通常総会派遣人事について
第4号議案 「世界デザイン博覧会」ギャラリー出展等の対応について
第5号議案 「JAPAN TEX '88」共催「作家展(仮称)」企画について
第6号議案 「理事長を囲む懇話会(仮称)」提案について
第7号議案 協賛名義承認の件
第8号議案 入会承認の件
第9号議案 議事録署名人選任について

5. はじめに議事につき、議長として渡辺理事長より説明あり、報告事項より審議に入る。これに先立ち、山品事務局長より「理事総数15名中、理事15名(本人出席11名、委任状4名)で本理事会は成立した」旨、定数報告がなされた。

理事長より暑い中の理事会審議への協力を感謝する発言がなされた。

第1号議案 新年度の事業推進について

議長は理事会に先立ち、7月23日開催の「本部運営会議」の資料をもとに議事を進行した。以下、各委員会の概況である。(カッコ内は、各理事担当者。補足を示す。敬称略)

㊦ 選考委員会

新選考委員長の決定を急ぐ。野口記念賞の記念展等の企画を検討したい。(新選考委員長人事については、川上現委員長の再任を望む声が多い)

(川上, 山品代行)

㊦ 総務委員会

- ・入会申込書の改訂実施
- ・大型会員章の作成

以上を完了した。また、今後の活動として諸規定の見直しを進めたい。各種細則も同様である。

(森谷)

㊦ 交流委員会

- ・官公庁との懇談会を企画中である。
- ・第2回「正会員と賛助会員との交流パーティ」を6月19日東京で実施、成果を挙げた。
- ・今後の計画として官公庁、関連団体等との交流に力を注ぎたい。

(木村)

㊦ 国際委員会

- ・第13回IFI通常総会出席者
川上副理事長(代表者)、大野理事(国際担当)、後藤国際委員長を予定している。
尚、「デザイン'87アムステルダム会議」には会員10名が出席の予定。
- ・アジア関連事項
 - ㊦ 会員へ新・協会案内パンフレットを送るのを機に、邦文のアピールを同封して、事業についてアイディアを広く募集する。
 - ㊦ アジア諸国の適当な人々を抽出して、上記協会案内パンフレットを送付する。デザイナー団体のリストアップ、内容の把握等につとめる。
 - ㊦ 10月頃、事業の基本構想第一次(案)をまとめたい。
 - ㊦ 30周年記念事業に関連して、国際委員会アジア関連の実行委員会を組織することを提案したい。

(大野)

㊦ 広報委員会

- ・ヨーロッパ・リビング・エレガンス展(4月27日～30日、東京)への出展、PRは対外的に大きな成果を挙げた。
- ・機関誌『インテリアデザイン』出版計画・予定
 - ㊦ 104号(9月25日発行予定)
特集テーマ「インテリアデザイン教育」
その他、IFI会議報告、『世界のインテリア』出版などを集録する予定である。
 - ㊦ 105号(63.1月25日発行予定)
特集テーマ「インテリア雑誌編集長の座談会」,

その他、第3回国際デザインフェスティバル、
第5回東京国際家具見本市などをとりあげる。

㉔ 106号(63.5月25日発行予定)

特集テーマ「第2世代デザイナーと第4世代
デザイナー」

その他、JID協会賞、野口記念賞などを対
象とする予定。

㉕ その他

・イベントでのPR活動にも、機関誌同様、注
力して行きたい。

㊦ 出版委員会

「101人のスペース」(仮称)という出版物の企
画がある。(泉)

しかし、すでに理事会の了承を得ている会員の「ポ
ートフォリオ」についての対応がなされていない点
について、川崎、山内、中川、木村、長岡、森谷、
各理事から指摘があり、担当の泉理事より委員会に
説明、再検討を促すこととなった。

㊧ 教育委員会

㉖ 教育事業の立案

会員をはじめ、一般向のインテリアデザイン教
育事業の企画、立案をしたい。

㉗ 教育委員会の拡充

関東事業支部以外の所属会員へも呼びかけを行
い、教育部会の中の2委員会(教育および研究)
間の活動内容についても検討を加えたい。

㉘ 「インテリアデザイン教育アンケート」および
先に開催の座談会のまとめを、機関誌104号に集
録するべく準備を急いでいる。(長岡)

㊨ IFI出版委員会

8月3日に、『世界のインテリア』が完成する。

8月5日に出版記念パーティ(東京)を計画中であ
る。出版元の(株)六耀社との共催の形をとる。

(川上、山品代行)

㊩ インテリマップ委員会

㉙ 新版インテリマップ出版後の反響

㉚ 次号はJID30周年事業と連動して特別号はど
うか。

㉛ 企画・監修料の予定。(長岡)

㊪ 資格対策委員会

㉜ 「インテリアプランナー制度への対応セミナー」

を事業支部別開催の場合の、実施要領を決め、支
部長宛に通知した。

㉝ 関西事業支部はSSSと共催の形で、8月12日
～10月25日の期間、対応セミナーを実施する。ま
た、中部事業支部も(財)生活用品振興センター
名古屋支部と共催の線で計画中である。関東、九
州両事業支部は現在、未定。(中村)

この対応セミナーについては、山内理事をはじ
め、長岡、森谷両理事からも発言があった。本年
度は暫定的なものとし、次年度以降は更に検討を
加えることとする。

㊫ 記念事業委員会

委員長人事につき、本年度はとりあえず渡辺理事
長兼務の線で進めたい。(渡辺理事長)

㊬ 共同事業委員会

前理事会でも話題とした委員長人事については、
三輪正弘さんを推したい。(渡辺理事長)

㊭ 「新・協会パンフレット」ワーキング・グループ

総務・国際・広報3委員会よりのメンバー構成で
4月30日、発足したワーキング・グループにより、
新しいパンフレットを7月23日完成した。

邦文・英文併記のパンフレットは、今後の協会広
報資料として内外に活用されるもので、特に新入会
希望者向けには効果的なものとなろう。(森谷)

以上につき議長は理事会に内容等の確認を求めた。
理事会はこれを了承した。

第2号議案 新設委員会(組織・財務・共同事業・記念
事業)の人事について

議長は前理事会より懸案となっている下記委員会に
ついて、カッコ内の会員に委員長を委嘱したい旨発言
した。

・組 織委員会(小坂希八郎)

・財 務 "(田中 聡行)

・共同事業 "(三輪 正弘)

・記念事業 "(渡辺 優)

補足として、一部内諾を確認できていない向きもあ
るが、精力的に要請して行くこととしたい旨、議長よ
り説明された。また、記念事業関係は本年度は暫定人
事として理事長が兼務したい。

以上、議長これを諮り、理事会は異議なく承認した。

第3号議案 第13回IFI通常総会派遣人事について

8月21・22日両日、オランダアムステルダム市で開催の表題総会に、以下3名の代表団を派遣する。

・代表団(団長) 川上 信二(副理事長, I F I 出版委員長)

(団員) 大野美代子(理事, 国際担当)

(") 後藤 宣夫(国際委員長)

議長これを諮った。理事会は異議なく承認した。

第4号議案 「世界デザイン博覧会」ギャラリー出展等の対応について

議長は事務局長に提出資料の内容説明を求めた。また、議長から、7月24日主催者による東京で開催の説明会での諸要点について報告がなされた。

議長は、出展の意志、内容について理事会にただした。出展そのものについては、前向きに取り組むこととするが、内容等については十分検討を要するというを確認した。

第5号議案 「JAPAN TEX '88」共催「作家展(仮称)」企画について

議長は事務局長に提出の内容説明を求めた。

事務局長は、主催者である日本インテリアファブリックス懇話会よりの資料の要点を説明した。

時間的に迫っていること、「JAPAN TEX '88」会場内に併催の形でプロ作家による作品展を開くこと、実行委員会の組織要請など。

以上について議長は理事会に応諾の線を提案した。理事会は異議なくこれを承認した。実行委員会の組織等は新発足の共同事業委員会(三輪正弘委員長)に一任することとなった。

第6号議案 「理事長を囲む懇話会(仮称)」提案について

本件の狙いについて、議長たる渡辺理事長より主旨説明がなされた。即ち、

㊤ 協会のアイデンティティ、今後の考え方など。

㊦ インテリアデザイナーの社会的認識など。

㊧ 30周年記念事業の理念・テーマ、方法など。

以上をはじめ、協会の今日的な基本問題について、自由に検討を加えたい。決定権といったものは持たず、理事者の中から数名を指名して開いてみたい。できれば、次回理事会までに提言をまとめたい。

議長はその設置主旨を含め、出席者に意見を求めた。

川崎理事をはじめ、山内、泉、中川、等殆んどの理事が理解を示し、賛成意見を述べた。人選は6~7名の案で、渡辺理事長に一任することが了承された。

第7号議案 協賛名義承認の件

議長は次の4件について事務局長に説明を求めた。

事務局長は資料に基づき説明を行ない、また、前例にならって実施した項目について報告した。議長はこれを諮り、理事会は次の4件につき異議なく承認した。

① " Dialogue on Design 1987 "

主催 (財)国際デザイン交流協会

共催 (財)日本産業デザイン振興会

(62.7.30 東京)

② 「ICS 野口記念賞受賞作品展」

主催 (専)インテリアセンタースクール

(62.7.11~17 東京)

③ 「'87 オフィス環境展・インテリジェントビル'87」

主催 (社)日本能率協会

(62.11.25~28 東京)

④ 「'88 ショップ&ディスプレイショウ ナゴヤ」

主催 名古屋ディスプレイ協同組合

(62.12.11~12 名古屋)

第8号議案 入会承認の件

議長は次の13件につき、事務局長に内容説明を求めた。事務局長は各々の提出資料に基づき説明を行った。

・正会員の入会(9件)

氏 名	種 別	保 証 推 薦 者
北出 光弘	正会員	奥山 壽一・林 寅正
中島 健視	準→正	宇賀 敏夫・林 英光
美和 昇	正	式田 完・鬼田 勲
森田 紘章	"	中村 圭介・山永 耕平
竹村 楊子 (駒田)	"	川崎 浩・石村 徹之
国吉 英昭	"	長岡 貞夫・山品 元
丸山 芳子	"	" ・小玉 靖子
井上真知子	"	" ・山品 元
飯田 孝子	"	" ・ "

・賛助会員の入会(4件)

名 称	種 別	紹 介 者
(株)ノル・ジャパン	賛助会員	山品 元
(株)ダスキン	"	野口 茂
(専)インテリアセンタースクール	"	田中 聡行
大阪総合デザイン専門学校	"	山品 元

理事会はこれを諮り、いずれも異議なく承認した。

会員数は合計で638名(社)となった。内訳は、名誉会員31名、正会員482名、準会員38名、賛助会員87(社)である。

第9号議案 議事録署名人選任について

議長は議事録署名人に、泉修二・川崎浩、両理事の選任を提案し、承認を諮った。異議なく承認された。

(社)日本インテリアデザイナー協会62・第2回理事会に関し、定款第28条の定めるところにもとづき、議事経過の要領および議決事項を記するため議長と議事録署名人がここに記名捺印する。

議長 渡辺 優 ㊟

議事録署名人 泉 修二 ㊟

議事録署名人 川崎 浩 ㊟

62・第2回理事会出席者名

渡辺 優, 泉 修二, 大野美代子, 川崎 浩 木村戦太郎, 中川 千年, 中村 圭介, 長岡 貞夫 森谷 延周, 山内 陸平, 山品 元

理事総数15名中理事15名(本人11名, 委任状4名)

(敬称略・順不同)

6. 報告事項(6件)

① 通産省貿易局総務課検査デザイン行政室新設
62.7.1付で検デ課を廃し、機構改革。

室長 長尾梅太郎氏

② 通産省通達

「中小企業等基盤強化税制の創設」

「JID NEWS 7・8月号」誌上で既報。

③ 第3回国際デザインフェスティバル協賛コーナー
展示。(デザイン5団体共通ポスター掲示)

④ 建築家会館・会議室等使用料金改訂。

(62.6.1付)

⑤・電話機変更

建築家会館電話工事を機に従来の受信専用電話
を受発信用に変更。

電話番号 (03-403-3674)

・ファックス設置検討中

FAX番号 (03-404-1001 予定)

⑥ 消 息

・松本 正雄氏 入院中

・安藤 孚氏 加療中

理事会は上記①～⑥をいずれも了承した。

(以上)

次回、62・第3回理事会は9月25日(金)東京開催
の予定。

62. 第3回理事会議事録

1. 日 時 昭和62年9月25日(金) 1:30～5:30 PM

2. 場 所 J A A 3階・会議室

東京都渋谷区神宮前2-3-16

建築家会館

3. 出席者 (別掲の通り)

4. 議 題

I, 議 案

第1号議案 事業の推進について

第2号議案 基本問題等について

第3号議案 協賛・後援名義承認の件

第4号議案 入退会承認の件

第5号議案 感謝状贈呈の件

第6号議案 議事録署名人選任の件

5. はじめに議事につき、議長として渡辺理事長より説明あり、報告事項より審議に入る。これに先立ち、山品事務局長より「理事総数15名中、理事14名(本人出席10名, 委任状4名)で本理事会は成立した」旨、定数報告がなされた。

第1号議案 事業の推進について

議長はまず、事業支部の事業について各担当理事に訊した。以下発言順を示す(カッコ内、担当)。

・中部事業支部(宇賀理事)

1989年に開催予定の世界デザイン博覧会について資料により説明が加えられた。特に、会場内に設けられる「デザインギャラリー」(デザイン団体向けの展示スペース、600～800㎡)について、主催者側の意向が伝えられた。

・関西事業支部(樋口理事)

来る10月31日より開催の、「第3回国際デザインフェスティバル」に協賛して行われるデザイナーの交流イベントについて説明された。

関東・九州両事業支部については、今回は特にな

し、との説明が、中村・中川両理事よりなされた。

㊦ 組織委員会（小坂希八郎委員長）

森谷理事より、先に開催の組織委員会の準備会とも云うべき会合での諸点が概要報告された。

小坂委員長の他に、中川齊二、森谷理事が協議、諸点についての資料を持ち寄って次回10/7に再度会合を開き委員会としての事業ビジョンを煮詰めて行くことになっている旨、発言された。

理事会はこれを了承した。

㊦ 広報委員会（吉良ヒロノブ委員長）

泉理事より、本日発刊の機関誌「インテリアデザイン」（104号）について、以下の概要報告がなされた。

即ち、本号は特集を「インテリアデザイン教育」とし、教育委員会との共同事業となったこと。従って、内容の他、予算面でも教育委員会より部分的にこれを支弁することになる。但し、当初予想よりコストアップがあり、次号以降への影響が危惧される旨、発言があった。

議長はこれを受けて、昭和62年度下期に向けて、次号以降の予算管理を十分行うよう要望した。

㊦ 出版委員会（三宅正郎委員長）

前理事会での要望を受けて、「JIDポートフォリオ」の企画資料が提出された。

泉理事よりその内容につき、主旨、スケジュール、予算案の順序で説明が行われた。

理事会はこれを受けて、以下の諸点を重点的に審議した。

- ・内容については、かねてより決定の理事会意向とのギャップが散見されるので、委員長と早急に調整したい。
- ・予算案に見る金額が比較的大きいので、事前に「アンケート」等の形で、会員の意向・希望等を確認する必要がある。
- ・その他意見として、特別会計としての実施はどうか、広告収入面での期待度、出稿者以外への販売面など、議長の他、山内、中村、森谷、山品各理事より積極的な発言があった。

㊦ 研究委員会

かねてより人選で難航中の、本委員会について、渡辺議長より委員長人事決定への協力要請が強く出

された。理事会は人選を急ぐこととした。

第2号議案 基本問題等について

前理事会（第6号議案）で設置された、理事長の諮問組織「基本問題懇話会」の中間検討経過が、議長より報告、説明された。即ち、各理事宛のアンケート実施と、それを受けての9月1日、17日にわたる「懇話会」開催による内容である。提出資料は主に、①基本問題について。②中間のまとめ、とからなり、30周年記念事業の点にも言及したものである。

これにつき、渡辺議長より、㊦「懇話会」の進め方の当否、㊦当面、急がれる「30周年記念事業委員会」の組織化のそれぞれについて意見を求めた。結果、

㊦については、この進め方でよい。今後更に理事の積極的な、多数の参加を求めて行く。

㊦については、テーマ、事業内容、スケジュール等、ベーシックな点を検討し、答申して行くこととなった。

更に、通常委員会活動との連関、運営会議等での積極討議等の諸点についても、意見が出され、とりあえず、「30周年記念事業委員会」（渡辺優委員長）の中に、企画小委員会とも云うべき下記の組織を作り、企画検討を進めることとした。

・企画小委員会（仮称）

委員長 渡辺 優

委員 川上 信二、山内 陸平、泉 修二、
長岡 貞夫、宇賀 敏夫、中川 千年

（順不同）

以上、理事会は異議なく承認した。

第3号議案 協賛・後援名義承認の件

議長は次の5件について事務局長に説明を求めた。事務局長は資料に基づき説明を行ない、また、前例にならって実施した項目について報告した。議長はこれを諮り、理事会は次の5件につき異議なく承認した。

- ① 「第2回 ヨーロッパ・リビング・エレガンス展」
（後援）
主催 （株）イー・エム・エス
（63.5.25～28 東京）

② 「JAPAN TEX '88」（協賛）
主催 「日本インテリアファブリックス懇話会」
（協賛）
（63.1.28～31 東京）

- ③ 「第2回 地方デザイン交流会議 '88福山」
(後援)
主催 第2回地方デザイン交流会議 '88福山
開催委員会
(63.2.12～13 福山)
- ④ 「第6回 JAGDA コンピューターシンポジウム 1987」
(後援)
＜CG夢視 — CGとクリエイティビティ＞
主催 (社)日本グラフィックデザイナー協会
(62.11.5 東京)
- ⑤ 「デザインマネージメント国際セミナー」(協賛)
主催 世界デザイン会議開催準備委員会
(62.10.13 名古屋)

第4号議案 入退会承認の件(13件)

議長は次の13件につき、事務局長に内容説明を求めた。事務局長は各々の提出資料に基づき説明を行った。

・正会員の入会(10件)

氏 名	種 別	保 証 推 薦 者
杉山 義雄	正会員	梶原 敏生・中村 圭介
山下 博之	"	" " "
卯野木憲二	"	川上 信二・岩澤 晴彦
大岩 剛一	"	向井 新次・片桐 秀三
小駒 岳夫	"	大和 宏・大橋 正介
松本 忠	"	伊吹 弘・川崎 浩
佐々木久司	"	山崎 晶・栢原 秀榮
山口 勝己	"	安永 一典・山崎 晶
福森 文雄	"	大竹 正道・栢原 秀榮
多羅尾光明	"	浅田 弘之・金子誠之助

・賛助会員の入会(2件)

名 称	種 別	紹 介 者
株式会社 ミヤマ	賛助会員	斉藤 武行
高畑発條工業株式会社	"	今井 滋

・賛助会員の退会(1件)

名 称	種 別	
サン・カーペット株式会社	賛助会員	

理事会はこれを諮り、異議なく承認した。別に正会員入会希望が2件あったものの、資料不備として次回

審議となった。

会員数は合計で、648名(社)となった。内訳は、名誉会員31名、正会員491名、準会員38名、賛助会員88社である。

第5号議案 感謝状贈呈の件

山品事務局長より本件について次のような主旨説明がなされた。去る8月5日、『世界のインテリア』が出版された。出版元としてJ I Dに協力した株式会社六耀社は、1年有余の編集期間中、積極的な協力を示した。顧みれば、過去2回にわたる同様のJ I D出版事業、即ち、年鑑『日本のインテリアデザイン』—光とのかかわり—(1981)、『日本のインテリアデザイン』—しつらいの創造—(1984)に於ても多大な貢献を示している。

理事会は、これについて審議し、J I Dの出版事業に於ける同社の長年の貢献に報いるため、満場一致で感謝状の贈呈を承認した。

第6号議案 議事録署名人選任について

議長は議事録署名人に中川千年・中村圭介両理事の選任を提案し、承認を諮った。異議なく承認された。

(社)日本インテリアデザイナー協会62・第3回理事会に関し、定款第28条の定めるところにもとづき、議事経過の要領および議決事項を記すため議長と議事録署名人がここに記名捺印する。

議 長 渡 辺 優 ㊦

議事録署名人 中 川 千 年 ㊦

議事録署名人 中 村 圭 介 ㊦

62・第3回理事会出席者名

渡辺 優、川上 信二、大野美代子、中川 千年
泉 修二、中村 圭介、樋口 治、森谷 延周
山内 陸平、山品 元

理事総数15名中理事14名(本人10名、委任状4名)

(敬称略・順不同)

6. 報告事項(8件)

① 「世界のインテリア」出版記念パーティ

8月5日、東京港区の建築会館ホールで開催。内外より110名の参加者が得られ、盛会であった。

② I F I 通常総会及びDESIGN '87 アムステルダム 会議代表団帰国(62.8.15～22)

川上 信二・大野美代子・後藤 宣夫の3氏が出

席。

報告会(第1回) 62.10.1 (木) 東京開催(予定)

③ 次期役員選挙のための、選挙管理委員会発足。

62. 9. 3 (木) 付、工藤広忠を委員長に委嘱した。

投票 〆切 62. 11. 20(金) の予定。

④ 選考委員会報告

62. 9. 3 (木) 開催の新委員会は、委員長・川上

信二(再)、副委員長・垂見 健三(新)で発足。

⑤ 「インテリアプランナー」関係情報

受験申込者数 2,528名

第一次試験<62. 11. 15 (日)>

⑥ 「インテリアコーディネーター」関係情報

受験申込者数 6,930名

第一次試験<62. 10. 10 (土)>

⑦ 「竹内篤の軌跡」故竹内 篤氏遺作集寄贈の件

内誠一氏より、同書が100冊寄贈された。

⑧ 共同事業委員会(三輪正弘委員長)関係

④ IFFT '87 (第5回東京国際家具見本市、東京

晴海、62. 11. 18 (水)~22 (日) イベント協力の件

主催者である(社)国際家具産業振興会よりイベントへの協力要請がある。今回は、パネルディスカッション等の企画で、9月に入って2回、先方と意見交換等を行った。9月21日より具体的な委員会活動に入っている。

⑤ JAPAN TEX '88 (第7回インテリアファブリ

ックスショー、東京晴海、63. 1. 28 (木)~31 (日)

イベント協力の件

主催者の日本インテリアファブリックス懇話会運営事務局より、イベント「第1回日本インテリアテキスタイル作家展」への協力要請があり、当面実行委員の人選が必要であり、前理事会(第5号議案)での意向を受けて検討を加えている。

理事会は上記①~⑧をいずれも了承した。

(以上)

次回62・第4回理事会は10月30日(金)大阪開催の予定。

J I D の表音・表示

あなたは「J I D」を日常どのように発音していますか?

「ジイッド」という人もあれば「ジェー・アイ・

デー」という方もあろうかと思います。

去る7月の理事会の折、この件が話題になりました。名論、卓見、いろいろ出た末、下記のように統一的使用して行こうという申し合わせになりました。差し支えない限り、今後このように使用していただきたいと思いますので、お知らせいたします。

(事務局)

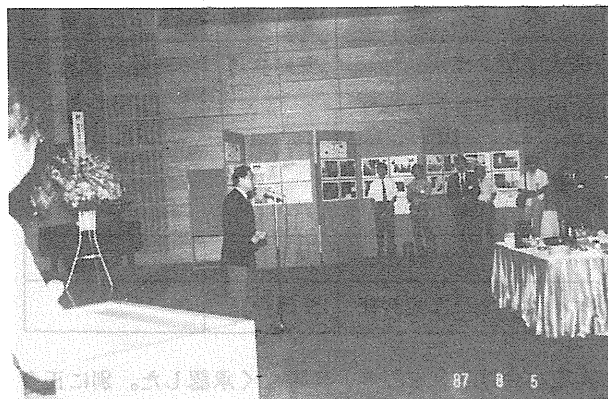
表音(発音) ジェイ・アイ・ディ
および表示 J I D

「世界のインテリア」出版 パーティー開催される

「IFI 会員作品集」出版特別委員会(委員長川上信二)で、かねてより企画・編集を進めていた表題の、『世界のインテリア』(英文名 Worldwide Interiors)が2年3ヶ月にわたる努力の末、今回発刊された。この発刊を記念して、出版元の(株)六耀社との共催で、下記により出版パーティが持たれた。当日は内外より、来賓・協会員等110名の参会があり、盛会であった。



渡辺理事長のあいさつ



川上IFI出版委員長の経過報告

日 時 62. 8. 5 (水) 18 : 30 ~ 20 : 30
場 所 東京 芝・建築会館ホール
来 賓 通産省・デザイン関連団体・インテリア、
建築関連団体など。

第3回国際デザイン・アワードの 受賞者決まる

財団法人国際デザイン交流協会(佐治敬三会長)は、
第3回国際デザイン・アワードの晴れの受賞者3件(2
名、1団体)を決定しました。

この賞は、世界のあらゆるデザイン分野において、デ
ザインを通じて人類社会や文化の発展向上に顕著な貢献
をした人々や団体などを表彰することを目的に設立され
た、わが国では初めての国際的なデザイン賞です。

今回の受賞者は、図らずも2人の個人の受賞者は50代
から選ばれましたが、これについて審査委員会は「受賞
者がこれまで築き上げてきた偉大な業績以上に、21世紀
に向けてさらに大きな影響力をもつ成果をあげることを
期待している」とコメントしています。

受賞者とその受賞理由は次の通りです。

栄久庵 憲 司 (工業デザイナー、日本)

すぐれたデザイン創作活動に加え、日本および世界
のデザイン界の発展に対しての献身的な貢献による多
大の功績に対して。

ノーマン・フォスター (建築家、イギリス)

現代の建築技術の可能性へのあくなき追求から、今
世紀の建築デザインのマイルストーンとなる香港上海
銀行を創り出し、世界の建築界に衝撃的な影響を与え
た功績に対して。

オランダ郵便電信電話公社(PTT) (オランダ)

1920年よりデザイン、建築、美術の分野にわたる一
貫したデザイン政策を積極的に行ない、公共機関にお
けるデザイン活動の規範となるすぐれた成果をつくり
あげた功績に対して。

この件についてのお問い合わせは下記まで。

・(財)国際デザイン交流協会

広報部 (担当:伊嶋)

電 話 06-346-2611 (代)

第1回日本インテリア テキスタイル作家展

来春第7回目として開催予定の、「JAPAN TEX '88」
(東京・晴海会場、63. 1. 28 (水) ~ 31日 (日))に共催の、
表題作家展企画が進行中である。JAPAN TEX 主催者
の委嘱を受けて、現在、同展実行委員会(三輪正弘委員
長)が実施の具体化を進めている。応募のメ切りは62. 11.
31 までとなっている。

●同展に関する問い合わせは下記まで。

〒105 東京都港区浜松町2-3-23

フクダビル6F

日本インテリアファブリックス懇話会 気付

第1回日本インテリアテキスタイルデザイン作家展

実行委員会事務局

☎ 03-433-4521

FAX 03-433-7860

委員会の動き

●国際委員会

— 第14回 委員会 —

日 時 昭和62年7月16日 19:00~21:00

場 所 (株)フォルム建築デザイン研究所

出 席 大野美代子理事、長岡貞夫理事

後藤宣夫委員長、日方和城副委員長

矢吹 宏、矢作彩子、齊藤武行

報 告

・J I Dパンフレットの完成

議 題

・イベント'89に何をするか、何をしたいか

1. 全会員にJ I Dパンフレットを送付する際、イベ
ント'89に関するアイディア、情報の提供を求める
アンケートを同封してほしい。

2. J I D 30周年、世界デザイン会議、名古屋市政100
周年記念と同時開催。

※昨年の建築学会の『アジアとの交流』(アジアの

建築交流国際シンポジウム・資料コピー)を参考に
にする。

・新入会員の申込用紙に委員会加入の欄をもうけてはどうか。

・IFIに関する件

1. 8月5日の作品集出版記念会にIFI理事長の出席を後藤委員長が手紙にて要請した。(その時期IFI理事長は大阪デザインコンペの審査のため来日の予定)

2. アムステルダムデザイン会議のJID代表は川上副理事長、大野理事、後藤国際委員長と決定した。

会議内容

- ・セミナー(スライド)4日間
- ・教育、職能、情報の3部門
- ・ジェネラルミーティング2日間
- ・フランスの協会の3年間会費未納による退会処分(未確認)
- ・2年間の決算報告
- ・ウルグアイの参加

合議決定事項

1. JIDパンフレットの海外用送付挨拶状及び質問書を作成送付し、近隣諸国とのネットワーク形成のため情報を収集する。

- ・送付先の紹介を広く求める。
- ・各国協会宛質問は次の内容とする。

設立年日・会員数・会員構成・協会の位置づけ

・送付先は対象各国のインテリアデザイナー団体、官庁、大学、その他紹介先とする。

・海外用送付挨拶状及び質問書の作成担当は後藤委員長、送付担当は斉藤委員とする。

2. JIDパンフレットの紹介、説明のため、大野理事が日本産業デザイン振興会を訪問する。(文責:矢作彩子)

「デザイン'アムステルダム会議」 報告会

DESIGN 87
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
AMSTERDAM

今夏、アムステルダム市で開かれた「デザイン'87」会議での報告を下記により行いました。参加者は関東支部を中心に、38名の参加が得られた。時間の制約上、下記のような順序で効率的に報告を行い、参加者に好評であった。詳細は、今後機関誌等で報告の予定です。

(順序)	(発表者)
開会アナウンス 出席者紹介	矢作 —
会議の輪郭説明	光藤 —
アムステルダム紹介	合同(メイン川上) 川上
全体会議報告	"(川上) 川上
IFI総会報告	"(後藤)
オランダの公共デザイン郊外ツアー	"(大野、田辺) 大野

記

・日時 昭和62年10月1日(木) 6:30~8:30 PM

・場所 東京都新宿区西新宿1-25-1

新宿センタービルB1F

インテリアアート・トーコー

JID関東事業支部サロン

尚、特別参加として、JIDA羽原事務局長の他、現在JIDPOで、短期デザイン研修で来日中の、スミスさん(ブラジル)、楊さん(韓国)、トレスさん(メキシコ)、ヤマバイさん(タイ)の4氏と、山口治子さん(JICA、インストラクター)が同席し、併せて交流を深めることができた。(表中、敬称略)

●交流委員会

事業の一つの柱として、「会員の交流パーティ」をシリーズで続けているが、今回、更に拡大して去る9月25日、JIDの管掌官庁である通産省貿易局総務課検査デザイン行政室の方々と交流の会を持った。

主たるテーマは「インテリアデザインについて」とし、巾広く、自由な意見の交流の中から、協会と官庁との接点や視座をお互いに認識し、理解を深めようというものであった。出席者は、JID側は山本棟子委員長以下、委員を主体に、正副理事長および事務局長も参加した。

通産省からも、多忙な中、時間を割いて室長以下、下



活発な意見が続出



インテリアデザインの話題は尽きず

記の方々のご出席が得られ、予期せぬ程の長時間、自由闊達な討議の場が経験でき、交流を深めることができた。

また、懇談会后、十二ヶ月ビルのインテリアデザイン見学と説明を併せ行ない、通産省の方々への理解も一段と増進したようです。詳細はいずれ報告することとし、速報といたします。

(文責 H・Y)

記

- ・日時 昭和62年9月25日(金) 18:30～21:00
 - ・場所 東京、渋谷・桃の木(十二ヶ月ビル)
 - ・テーマ 「インテリアデザインについて」
 - ・出席者 ・通産省 長尾梅太郎(室長)、宇都木政徳、森田 守、長田家房、清水行生、藤田正樹
 - ・J I D 渡辺 優(理事長)、川上信二、山本棟子、長谷川隆之、浅野盛治、榎田 均、金子浩子、見城美子、杉本真二郎、栃谷賢一、山品 元
- (順不同、役職・敬称は略させていただきました)

事業支部の動き

●関西事業支部

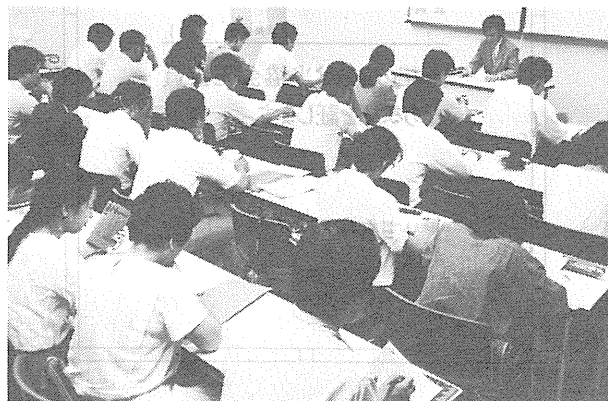
インテリアプランナ制度対応セミナー

62年1月6日、建設省の告示により誕生したインテリアプランナー制度は、(財)建築技術教育普及センターが建設大臣の認定事業としてスタートしました。

関西事業支部は本年度の特別事業として、対応セミナー実行委員を組織しセミナー実現へと6月より作業を進めてきました。

去る8月15日(水)の開講式、ガイダンスを皮切りに8/12～10/25までの間に、計12回のスケジュールで無事終了しました。

第1回の資格試験が62年11月5日という事で、このセミナーの企画、運営方法、会場手配等、短時間の中で何とか実施迄こぎつけました。



熱心な受講風景

実行委員も皆色々不慣れなところもありましたが受講者にとって効果の上様講師の方々と共に頑張った次第です。

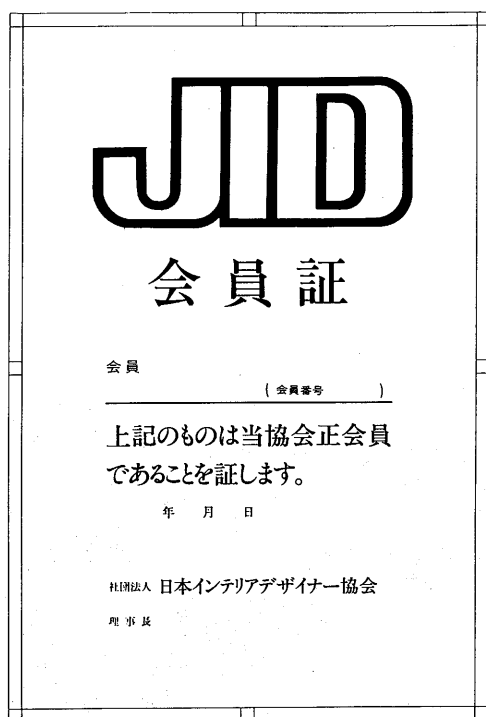
尚、今回のセミナーについてお知りになりたい方は、関西事業支部セミナー事務局(06-942-3676)か、支部委員長栢原迄お問い合わせ下さい。

(広報部会長 石村徹之)

大型会員章申込受付中

総務委員会（秋山修治委員長）より先にお知らせの「大型会員章」（下図参照）の申込が好調です。お手元の申込みハガキでお申込み下さい。A4版3色刷、アート紙のオーダー品で、費用は1枚3,000円（送料とも）です。

納期はおよそ1ヶ月ですので、お早目にお申込み下さい。（ハガキのない場合は、電話でも受け付けます。03-403-3649 事務局まで）



樋口治さんの藍綬褒章受章を祝う会

この春藍綬褒章の榮に浴された樋口さんをお祝いする会がこの10月、下記のように開かれた。在阪の会員はもとより、東京、福岡など内外よりの参会者は300人余に上り、すばらしい一タとなった。樋口さんの広範な活動を示すように、ご来賓も大阪通産局、府、市、鄭国駐中華人民共和国総領事、関西財界、大阪デザイン団体連合などデザイン諸団体に加え、ノーベル賞受賞者の福井謙一博士などが列席され、お祝した。

また、祝電も相つぎ、原田憲衆議院議員、佐治敬三大阪商工会議所会頭、作家山崎豊子氏、各デザイン団体代

表者などより80通を数えた。

JIDを代表して、渡辺優理事長が祝辞に加え、乾杯の音頭をとった。

一連の祝辞の後、これを受けて樋口治さんが謝辞を述べたが、ふだんの樋口治さんらしい真摯でかつ、暖かい内容は、参会者の胸を打った。好伴侶英子夫人への讃辞にも卒直な拍手が湧き上った。

樋口さんの謝辞の一部、「この機会に交流を深めて欲しい」との意を受けてか、定刻を過ぎても立ち去り難い風情の人が多く、ほんとうに楽しく実のあるパーティであった。いずれ詳報が、関西支部・石村徹之さんから伝えられる見込み。（文責 事務局）

<記録>

日 時 昭和62年10月8日(木) 19:00~21:00

場 所 大阪・千里阪急ホテル2階 クリスタルホール

発起人 新井 真一、渡辺 優など22氏

世話人 栢原 秀榮など17氏

（文中 敬称略）

会員の消息

◇ 桜井 定雄

秋冷の候となりましたが皆様お健かにおすごしのこととお喜び申し上げます。

今度下記へ転居いたしました。世田谷の馬事公苑の隣りです。お近くへお出掛けの節はお立寄り下さる様お待ちいたして居ります。

右御挨拶かたがたお知らせ申し上げます。（名誉会員）

（〒158）東京都世田谷区上用賀4-14-2-102

電話 03-428-4552

◇ 内田 次彦

このたび、大阪本社に転勤いたしました。長い間、東京ではお世話様になりました。当分、行ったり来たりでしょうが、どうぞよろしくお願い申し上げます。（関東）

◇ 香川 顕郎

9月8日夜、約20ヶ月ぶりに帰国致しました。いろいろ大変お世話になりまして有難うございました。もっと早くにご連絡しなければいけなかったのですが、御礼がおそくなりまして申し訳ありません。

どうぞ今後共よろしくお願い致します。(関東)

◇ 山 永 耕 平

本格的な秋を迎え、皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

私このたび5年振りに2度目の作品展を開催いたしました。西新パレスヤマハギャラリーにて初めての作品展を開いた時、5年後にまたと決心しましたが、はたしてそれまで作品を作り続けることができるのか不安でした。しかし、まがりなりにも今回の作品展を開くことができましたことを心からのよろこびとしております。

最近の心境は作るたびに自分の未熟さを知らされ、赤面の想いにかられる今日このごろです。今回の作品展を節として、また新たな出発点にしたいと願っております。

(九州)

山永耕平作品展(木の椅子たち)

1987年10月27日(火)～11月1日(日)

福岡県立美術館 1F 彫刻展示室

福岡市中央区天神 5-2-1

☎(092) 715-3551

◇ 橋 悟

ご挨拶がおそくなりましたが、こちらに参りまして早くも、一ヶ月は過ぎまして、どうにか一段落致しました。

私共、昨年母が亡くなりまして以来、一周忌までに表記の所に移転すべく、色々と準備を重ねて参りましたが、本年7月19日(日)下記の所に定住することになりました。在京の皆様には色々とお世話様になり改めてお礼申し上げます。当地に参りまして同じ仕事を続けますので、今後共旧に倍してご指導下さるようお願い申し上げます。又、札幌にお出向きの節はぜひお立寄り下さるようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康と一層のご活躍をお祈り申し上げます。ご挨拶かたがたお知らせ申し上げます。

(関東)

(〒001)札幌市北区屯田5条10-11-12

AHP建築設計事務所

TEL 011-773-2766

◇ 千 葉 一 彦

平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社は下記に本社屋を移転し、来る9月7日より業務を開始することになりました。何卒、今後とも倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(関東)

株式会社トータルメディア開発研究所

・新住所 (〒102)東京都千代田区紀尾井町3-23

文芸春秋新館6階

・電話番号 03-221-5558 大代表

◇ 福 岡 喜 久 雄

近年、年ごとに暑さを厳しく感じます。皆様には、いかがお過ごしでしょうか、お伺いいたします。

さてこの度、下記住所に、オフィス<研究室>を移転しました。

西天満のオフィスは、1970年で、当時はクルマは何処でも置けたのと、若さのセイも手伝って、駅から遠いのも苦にならなかったのですが、近頃はちょっと不便に感じます。

そんなこんなで、今回、新大阪駅の近くに、引越しました。

今度は駅から5分と掛かりません。これを機会に、「クルマの無い日」を作ろうと、考えたりしています。

是非一度お立ちより下さい。

今後とも宜しくお願いします。(関西)

(〒532)大阪市淀川区宮原町4-4-2 11-09

TEL06-393-3930 FAX06-393-3934

(株)福岡喜久雄デザイン事務所

◇ 兎 本 進

こゝ2、3日急に秋めてい参りました。

私事、24年間勤めました永大産業を5月にて退職致し、6月より小倉美術印刷の企画開発部長としてがんばっております。

永大では本当にお世話になりありがとうございました。当社は150名余りの中小企業ではございますが、包装コントラクションを中心とした制作を主に新しい分野の挑戦です。商品に於けるpackage designの重要性を再認識しております。今後共、よろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。(関西)

小倉美術印刷株式会社

本社・工場 〒581大阪府八尾市若林町2-115

◇ 新 居 猛

8月8日から10日間、シカゴ、ニューヨーク、ロスと見て参りました。円高で日本製家具の入る余地はありません。ニーチェアもタイ製になります。(関西)

◇ 尾 関 文 夫

初秋の候ますますご活躍の趣心よりお慶び申し上げます。

去る8月末日をもちまして、18年間勤務いたしました株式会社豊口デザイン研究所を円満退職いたしましたのでここにご報告申し上げます。在職中はひとかたならぬご教示をいただき、お陰様をもちまして大過なく勤めさせていただきましましたことを深く感謝致す次第です。

今後は、新時代の潮流を的確にとらえ、綿密な戦略と斬新なトータルプランニングを推進する、企画・デザイン集団「ERGO」に於て、尾関グループ(有限会社デザインオフィス450)として参画させて頂くことになりました。今迄手がけてまいりましたエキジビション・ショールーム等人と人・人と物のコミュニケーション空間を中心に新たな気持ちのもとで出発いたしたく何卒一層のご指導、ご鞭撻をたまわりますよう、心からお願い申し上げます。(関東)

〒107 東京都港区北青山2-14-6

青山パルコモンズ10F

エルゴ TEL 03-475-8151(代)

尾関グループ(有限会社デザインオフィス450)

TEL 03-475-8088~9

◇ 岩 倉 榮 利

日頃、ご愛顧を賜っております、パルコ・パート3、6Fのロックストーンショップが、この度、『ロックストーン・ショールーム・ショップ 東京』と名を改め、従来通りの小売販売に加え、広く設計及びデザイン事務所、インテリアコーディネーター等の方々の需要に対応すべく、ショールームとしての機能をも兼ねそなえた活動を開始いたしました。

新たにロックストーンに加わったブランド『ナイジェル・コート・ロンドン』の発表、さらにROCKSTONE EIRI IWAKURA COLLECTION, CAPONE 両

ブランドの新製品発表を兼ねまして、去る9月9日ささやかなオープニング・レセプションを催しました。

(関東)

株式会社 ロックストーン

・ヘッドオフィス+代官山ショールーム〔メルティング・スポット〕

東京都渋谷区猿楽町9-8 代官山パークサイドビレッジ101

〒150 ☎03-476-6009 FAX 03-780-0237

・ショールーム・ショップ〔東京〕

東京都渋谷区宇田川町14-5 渋谷パルコ・パート3、6F

〒150 ☎03-477-5930(SHOP)461-7169(OFFICE)

FAX 03-461-7458

◇ 星 川 昇

秋冷の候、貴台もますますご隆昌の事とお喜び申し上げます。

去る6月、私はセクスイインテリア(株)の取締役の任期を終了し退任致しました。昭和52年よりインテリアコーディネーターの資質の向上と女性の戦力化及び販売のシステム作りの一端を担当し、昭和54年取締役チーフデザイナーとして第一線で活躍出来た事は、ひとえに皆様方のご理解と暖かいご支援の賜と心より感謝致しております。

メーカー、流通業の経験は住宅産業の業務でも役に立ちましたが、それにもまして広範な知識と技術の修得がなければ責任を果すことは出来ませんでした。

セクスイハイムを通じて住設産業の勉強をさせて戴いた事は、今後私の仕事の進め方にも大きな力となっています。国際居住年の今年、新しい方向づけをする意義も大きいと考えております。現在、積水住宅関連部門で多少お役に立つ仕事が継続しておりますが、今後はnob環境デザイン代表取締役としてより良い住空間づくりに微力乍ら力をそそいで行きたいと考えております。

諸先輩、諸兄の暖かいご支援をお願い申し上げます。

今回、家庭の事情で世田谷区経堂より6月下旬に下記に移転しました。お近くにお出掛けの折でも是非お立寄り下さい。(京王線府中駅南口より徒歩4分位)。夫婦二人の小さい部屋ですが10階建の7階で眺望はなかなかもの。府中大神神社の松並木を眼下に遠く新宿の高層ビル群が見えます。(関東)

府中市宮西町3-8-1 セザールプラザ府中729

電話 0423-61-1495

◇ 橋 原 豊 郎

霜降の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬご愛顧をいただき、まことにありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、8月より長年馴れ親しんだ青山の地を離れ、広尾に事務所を拡張移転いたしました。

移転を機にスタッフ一同より研鑽を重ね、さらに高次元なデザインを提供できるよう務める所存でございますので、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。 (関東)

- ・住 所／東京都港区南麻布 5-1-28
タカシマビル 4F 〒106
- ・TEL 03-442-4881 (代)
- ・FAX 03-442-5583

◇ 嶋 佐知子

皆様いかがお過ごしでしょうか。

私は光が丘 IMA の劇場、NHK ホール、喫茶店ばるく、カスタムなどの仕事が終り、大野邸、北村邸、斉藤邸、小林邸と継続中。更に住宅・都市整備公団の画期的事業である浦安マリナーズスイの魅せる住宅、及び谷津パークタウンのワンルーム形式の住宅を基本構想から入る仕事をしております。

丸善から出版した "D.O. インテリア" も三版となり、今月は婦女界出版より "洋家具とインテリアの様式" を出版しましたのでよろしく。

10月17日より29日まで、イタリア8都市とパリの建築・インテリア研修旅行をします。陣内秀信先生の助言を入れ、個人住宅やテキスタイル工場見学も含みます。案内はサンライズワールド 03-254-2551 にどうぞ。

(関東)

〒160 東京都新宿区高田馬場 1-28-19-201
嶋住環境設計株式会社

● お 詫 び

会員の消息のうち、橋 悟、橋原豊郎、星川昇、嶋佐知子、の皆さんの掲載が大変遅くなりました。末尾なお詫びいたします。 (事務局)

賛助会員ニュース

◇ 株式会社ハシヤ

平素は格別のお引立てを賜り有難く厚く御礼申し上げます。

さて、昭和26年創業以来30有余年、お蔭様で今日の業績をみるに至りましたことは、これ偏に皆様の御愛顧の賜物と厚く御礼申し上げます。

この度企業合理化の一貫として10月1日より新社名「株式会社ハシヤ」に改称し、住所も下記の通りになりましたのでお知らせ申し上げます。

これを機に役員・社員一同新しい意気に燃えて業務に精励致す決心でございますので、今後とも尚一層のお引立てと御指導を賜りますようお願い申し上げます。

橋谷産業株式会社 代表取締役社長 橋谷 勇

新所在地 本社・東京支店

(〒132) 東京都江戸川区平井 5-21-3

ガーデン欣志ビル3階

TEL 03-614-7700 (代表)

FAX 03-614-7707

◇ 高 島 屋

平素は格別のご高配を賜わり、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当店では来る8月19日(水)より電話取扱い業務の迅速化をはかるため交換台を経由せず直接各事務所につながる "ダイヤルイン電話" を開設することになりました。

当部・課へご用の節は、下記の "ダイヤルイン電話" の局番と番号をダイヤルしていただきますようお願い申し上げます。

ダイヤルイン 03-246-4328

FAX 03-273-3918

高島屋事業部 事業総括部設計室

(〒103) 東京都中央区日本橋 2-4-1

◇ 内 田 洋 行

同社では、去る7月21日より、本部の組織改正を行った。これは、日々変化する市場の動向や、技術の進歩に迅速かつ柔軟に対応し、より優れた商品の研究開発を行

うために、商品開発部と研究所を統合して研究開発部としたもので、部長には双菊照信取締役が就任した。

また一方、ソフト化時代に向かってオフィス環境の改善提案に対する研究とプレゼンテーション力を強化するために、オフィスデザイン課をオフィスデザイン研究所として部に昇格させ、強化充実を計った。所長には近藤明夫氏が着任した。

(〒104) 東京都中央区八丁堀 2-14-4

ヤブ原ビル 4階

オフィスデザイン研究所

TEL 03-555-4493 FAX 03-551-7467

◇ 東陶機器株式会社

秋冷の候ますます清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、6月より事務所を下記に移転致しましたので、重ねてご案内申し上げます。

今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

東陶機器株式会社 デザイン部デザイン課

住所 東京都港区虎ノ門 1-1-28

電話番号 03-595-9515 郵便番号 105

◇ ヤマギワ株式会社

同社では、東映洋画上映館「丸の内ルーブル」(有楽町マリオン新館7階)の客席に設置されるシャンデリアを設計・製作し、10月3日有楽町マリオン新館オープンと同時に観客の目を楽しませることとなった。

「丸の内ルーブル」は、館内が淡い紫色で統一され、壁には大理石を使用、また客席にまでジュエタンを敷きつめるなど、従来の映画館のイメージを超えた、雰囲気重視の設計となっている。このシャンデリアは、光の屈折率が高く、輝きでは群を抜くオーストリア・ストラス・クリスタルビーズを1万5千個使用したデザイン。

大きさは巾8m、奥行3m、全高3.5m、重量は約1.5トン。コンピュータ制御により降下、調光、上昇がプロ

グラムされており、上映終了と同時に緞帳と同調し、赤、緑、青のカラーライティングの変化をみせながら降下し、シャンデリアを染め上げる。休憩中はシャンデリアとして場内を照らし、上映開始時には、再度上昇するようプログラムされている。耐震構造、落下防止構造となっている。

◇ (株)アルフレックス・ジャパン

日増しに秋の色濃く、皆様にはいよいよ清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、アルフレックスジャパンを通じひとかたならぬご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、私どもアルフレックス・グループも「B & B ジャパン」の参入を機に、アライブ・グループへと脱皮し、ともないまして下記のとおりグループ会社の社名変更を実施し、当グループの結集した情報のご提供と、取扱いアイテムの豊富さをご利用ねがうべく努力を傾注する所存でございます。

なお、営業担当も従来どおり、株式会社アルフレックスジャパンの外販部門のスタッフがあたりますので、何卒お気軽にご用命をお待ち申し上げます。

・グループ会社 旧社名 (株)アルフレックスエグゼクティブ

新社名 (株)エー・アイ・シー

・新住所(本社・ショールーム)

〒107 東京都港区南青山 5-10-5

九曜ビル 3F (ショールーム 450㎡)

・電話番号(従来どおり)

・本社 TEL 03-486-8211(代)

FAX 03-407-7946

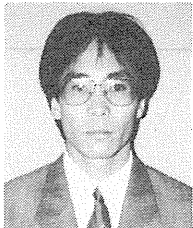
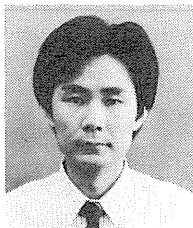
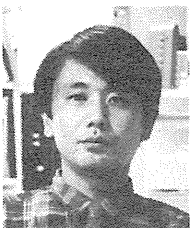
・営業部・ショールーム TEL 03-486-1761

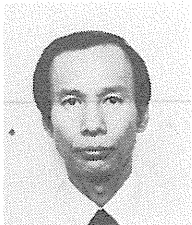
・取扱品目

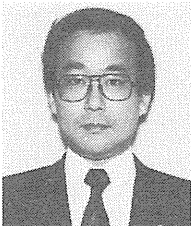
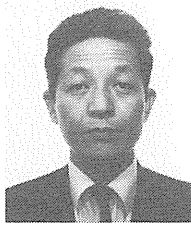
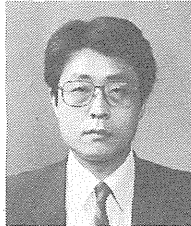
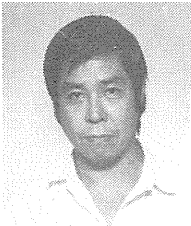
arflex, B & B, comfarto, driade, POGGI 社等の各種製品を主に、住居・オフィス関連の家具・雑貨全般

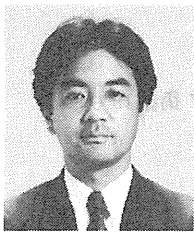
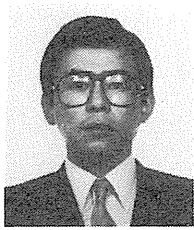
新人会員の紹介

(正 会 員)

会員名及番号		住 所 及 電 話
きた で みつ ひろ 北 出 光 弘 (会員番号644) 	<勤務先・事務所> <自 宅> <推 薦 者>	㈲アーバン 三重県松阪市大黒田町 300 〒515-13 0598-23-2758 三重県多気郡多気町五佐奈 649 〒519-21 05983-7-2758 奥 山 壽 一 ・ 林 寅 正
なか じま けん じ 中 島 健 視 (会員番号645) 	<勤務先・事務所> <自 宅> <推 薦 者>	東洋プライウッド㈲ インテリアピア 名古屋市市中川区山王 1-2-30 〒454 052-331-5235 (内112) 名古屋市緑区神沢三丁目 1001-27 〒458 052-876-8956 宇 賀 敏 夫 ・ 林 英 光
み わ のぼる 美 和 昇 (会員番号646) 	<勤務先・事務所> <自 宅> <推 薦 者>	美和インテリアデザイン 大阪市南区北炭屋町11-2 ヒカリビル 4 F-41 〒542 06-251-4027 奈良県生駒郡三郷町立野南 2 丁目14番地10-103 〒636 0745-73-8428 式 田 完 ・ 鬼 田 勲
もり た ひろ あき 森 田 紘 章 (会員番号647) 	<勤 務 先> <自 宅> <推 薦 者>	福岡県大野城市山田 4-9-3 〒816 092-572-0359 福岡県久留米市合川町 1607 清風荘 202 号 〒830 0942-35-7616 中 村 圭 介 ・ 山 永 耕 平

たけ むら よう こ 竹 村 楊 子 (会員番号648) 	<勤務先・事務所> A D & A 大阪市西区西本町1丁目8-15-305 〒550 06-541-8993 <自 宅> 兵庫県西宮市獅子ケ口町18-35-502 〒662 0798-71-7572 <推 薦 者> 川 崎 浩 ・ 石 村 徹 之	
くに よし ひで あき 国 吉 英 昭 (会員番号649) 	<勤務先・事務所> ㈱ 西武百貨店 東京都豊島区南池袋1-28-1 〒171 03-981-0111 (内2529) <自 宅> 東京都保谷市東伏見6-3-3 〒202 0424-66-2278 <推 薦 者> 長 岡 貞 夫 ・ 山 品 元	
まる やま よし こ 丸 山 芳 子 (会員番号650) 	<勤務先・事務所> ㈱ 西武百貨店 池袋店 東京都豊島区南池袋1-28-1 〒171 03-981-0111 (内2574) <自 宅> 東京都豊島区千早町3-6 山野荘13号 〒171 03-959-3555 <推 薦 者> 長 岡 貞 夫 ・ 小 玉 靖 子	
いの うえ まちこ 井 上 真知子 (会員番号651) 	<勤務先・事務所> ㈱ 西武百貨店 池袋店家具インテリア部 東京都豊島区南池袋1-28-1 〒171 03-981-0111 (内2546) <自 宅> 埼玉県富士見市関沢2-31-5 〒354 0492-54-2414 <推 薦 者> 長 岡 貞 夫 ・ 山 品 元	
いい だ たか こ 飯 田 孝 子 (会員番号652) 	<勤務先・事務所> ㈱ 西武百貨店 家具インテリア・コーディネートスタジオ 東京都豊島区南池袋1-28-1 〒171 03-981-0111 (内2547) <自 宅> 東京都豊島区巢鴨1-20-11 竹田方 〒170 03-941-3574 <推 薦 者> 長 岡 貞 夫 ・ 山 品 元	

すぎ やま よし お 杉 山 義 雄 (会員番号653) 	<勤務先・事務所> （株）三越ハウジング 東京都豊島区東池袋3-1-3 〒170 03-989-1111（内266） FAX 03-985-8728 <自 宅> 千葉県真砂4-3, 3-110 〒260 0472-79-2305 <推 薦 者> 梶 原 敏 生 ・ 中 村 圭 介	
やま した ひろ ゆき 山 下 博 之 (会員番号654) 	<勤務先・事務所> （株）三越 本店 東京都中央区日本橋室町1-4-1 〒103 03-241-3311（内2509） FAX 03-241-1702 <自 宅> 千葉県柏市中十余二4-5 柏の葉公園住宅7 街区19号 〒277 0471-33-8671 <推 薦 者> 梶 原 敏 生 ・ 中 村 圭 介	
う の き けん じ 卯野木 憲 二 (会員番号655) 	<勤務先・事務所> トライ・エス・ピー 東京都江東区牡丹1-12-12 谷ビル1 F 〒136 03-630-5321 FAX 03-630-9743 <自 宅> 東京都世田谷区奥沢5-7-14-203 〒158 03-718-2462 <推 薦 者> 川 上 信 二 ・ 岩 沢 晴 彦	
おお いわ ごう いち 大 岩 剛 一 (会員番号656) 	<勤 務 先> （株）ジグ設計工房 東京都文京区本郷2-40-8 ハギハラビル3 F 〒113 03-812-3155 FAX 03-812-3155 <自 宅> 東京都杉並区井草1-34-11-203 〒167 03-394-7696 <推 薦 者> 向 井 新 次 ・ 片 桐 秀 三	
お ぎま たけ お 小 駒 岳 夫 (会員番号657) 	<勤務先・事務所> （株）三越 本店 東京都中央区日本橋室町1-4-1 〒103 03-241-3311（内2519） <自 宅> 東京都小金井市東町5-27-16 〒184 0423-83-2753 <推 薦 者> 大 和 宏 ・ 大 橋 正 介	

まつもと ただし 松 本 忠 (会員番号658) 	<勤務先・事務所> ㈱ ハリマ屋 大阪市南区日本橋1-21-22 〒542 06-631-1919 <自 宅> 奈良県大和郡山市城町1813-5 〒639-11 07435-3-4687 <推 薦 者> 伊 吹 弘 ・ 川 崎 浩	
ささき ひさし 佐々木 久 司 (会員番号659) 	<勤務先・事務所> ㈱ カワヒデ 大阪市南区南船場3-5-27 アルファ心斎橋 〒542 06-245-5651 <自 宅> 大阪府茨木市美穂ヶ丘19 A-904 〒567 0726-22-7026 <推 薦 者> 山 崎 晶 ・ 栢 原 秀 榮	
やまぐち かつみ 山 口 勝 己 (会員番号660) 	<勤務先・事務所> ㈱ 阪急百貨店 家具装工部 大阪府北区角田町8番7号 〒530 06-372-2617 <自 宅> 大阪府池田市旭丘2丁目13-13 〒563 0727-61-0779 <推 薦 者> 安 永 一 典 ・ 山 崎 晶	
ふくもり ふみお 福 森 文 雄 (会員番号661) 	<勤務先・事務所> I・Fデザイン研究室 大阪府豊中市豊南町南1丁目14-8 〒561 06-333-0729 <自 宅> 同 上 <推 薦 者> 大 竹 正 道 ・ 栢 原 秀 榮	
たらお みつあき 多羅尾 光 明 (会員番号662) 	<勤務先・事務所> ㈱ 高島屋 事業本部事業統括部設計室 大阪市南区難波5-1-5 〒542 06-632-3091 <自 宅> 京都府宇治市神明東73番地の1 〒611 0774-21-3496 <推 薦 者> 浅 田 弘 之 ・ 金 子 誠之助	

(賛助会員)

会 員 名		住所、電話及ご担当者
㈱ノルジャパン	住 所 担 当 者 紹 介 者	東京都千代田区丸の内3-1-1 〒100 03-234-0091 デザイン & ディベロップメント部長 齊 藤 雅 博 山 品 元
㈱ダスキン	住 所 担 当 者 紹 介 者	大阪市大淀区中津1丁目6-28 ホーコクビル 4F 〒531 06-372-8771 業務用品開発室 室長 西 村 晴 夫 野 口 茂
(専)インテリア センタースクール	住 所 担 当 者 紹 介 者	東京都目黒区碑文谷5-15-1 〒152 03-710-6911 事務局長 藤 田 隆 彦 田 中 聡 行
学校法人 上田学園 大阪総合デザイン 専 門 学 校	住 所 担 当 者 紹 介 者	大阪市北区芝田2-8-35 〒530 06-376-2100 副校長, インテリアデザイン学部主任 廣 瀬 真 嗣 山 品 元
㈱ミヤマ	住 所 担 当 者 紹 介 者	東京都品川区東五反田1-25-19 島津山南ハイツ1003号 〒141 03-447-4381 堀 田 誠 齊 藤 武 行
高畑発条工業㈱	住 所 担 当 者 紹 介 者	東大阪市横沼町3-3-7 〒577 06-722-8501~5 FAX 06-723-0312 高 畑 雅 彦 今 井 滋

● 会員の移動

(名誉会員, 正会員)

会 員 名	異 動 事 項	新
森 谷 隆 男 (関東 P121)	事 務 所 自 宅	〒166 東京都杉並区堀の内1丁目3番13号 ライオンズプラザ907 電話 03-318-6581

林 英 光 (関東 P 103)	支 部	中部事業支部
種 田 亜 男 (関東 P 91)	会 社 移 転	〒060 札幌市中央区北五条西6丁目 札幌センタービル17F 電話 011-205-5511
桂 田 温 (名誉 P 29)	事 務 所	フリー 〒142 東京都品川区二葉3-11-9 電話 03-781-7628
藤 木 修 (関東 P 107)	会 社 移 転	〒160 東京都新宿区新宿3-23-7 電話 03-352-8125
楢 原 豊 郎 (関東 P 101)	事 務 所 移 転	〒106 東京都港区南麻布5-1-28 タカシマビル4F 電話 03-442-4881 FAX 03-442-5583
野 口 茂 (関西 P 169)	勤務先郵便番号	〒665
野 沢 弘 子 (新 入 会)	転 居	1416 Baranf st, Kodiak Alaska 99615 U.S.A TEL 907-486-4290
清 水 忠 男 (関東 P 80)	勤 務 先 ア ト リ エ 自 宅	千葉大学工学部工業意匠学科助教授 〒260 千葉市弥生町1-33 電話 0472-51-1111 (内3116) 〒167 東京都杉並区西荻北3-17-4-202 電話 03-394-6564 〒167 東京都杉並区上荻3-5-5-308 電話 03-396-5643
鳥 海 義之助 (名誉 P 33)	自 宅	〒260 千葉市椿森2-14-4 電話 0472-51-9479
野 原 建 広 (新 入 会)	名 前 ル ビ 訂 正 会 社 移 転	たてひろ 〒104 東京都中央区銀座6-9-5 ギンザ小松6F 電話 03-574-1149

安 藤 和 子 (関東 P 40)	勤務先 電話・FAX 番号	電話 03-344-7007 FAX 03-344-7179
尾 関 文 夫 (関東 P 58)	勤 務 先 事 務 所	㈱ 豊口デザイン研究所退職 (有) デザインオフィス 4 5 0 ヨソゴロ マル 〒107 東京都港区北青山2-14-6 青山ベルコモンズ10 F 企画・デザイン集団「E R C O」 尾関グループ エルゴ 電話 03-475-8088 ~9
福 岡 喜久雄 (関西 P 171)	事 務 所 移 転	㈱ 福岡喜久雄デザイン事務所 〒532 大阪市淀川区宮原町4-4-2, 11-9 電話 06-393-3930 FAX 06-393-3934
兎 本 進 (関西 P 152)	自 宅 町 名 勤 務 先	大阪狭山市 小倉美術印刷㈱ 企画開発部長 〒581 大阪府八尾市若林町2-115 電話 0729-49-9111 FAX 0729-48-3233
千 葉 一 彦 (関東 P 93)	会 社 移 転	〒102 東京都千代田区紀尾井町3-23 文芸春秋新館6 F 電話 03-221-5558
桜 井 定 雄 (名誉 P 31)	自 宅	〒158 東京都世田谷区上用賀4-14-2-102 電話 03-428-4552

(賛助会員)

㈱ 高 島 屋 (P 258)	ダイヤルイン・ 電 話 開 設	事業統括部設計室 電話 03-246-4328 FAX 03-273-3918
㈱ 内田洋行 (P 249)	担 当 者 部 署 移 転	事務機器事業部 オフィスデザイン研究所長 〒104 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル4階 ダイヤルイン 03-555-4493 FAX 03-551-7467

橋谷産業㈱	社名 住所	株式会社 ハ シ ヤ 〒132 江戸川区平井5-21-3 ガーデン欣志ビル3F 電話 03-614-7700 FAX 03-614-7707
-------	----------	---

委員会開催

- 〔8月〕 4日 教育委員会
5日 IFI出版委員会“世界のインテリア”出版記念パーティ
〃 広報委員会・教育委員会・合同委員会
9日 九州事業支部支部総会懇親会
19日 出版委員会
24日 広報委員会
- 〔9月〕 1日 基本問題検討のための懇話会
3日 選考委員会
9日 出版委員会
〃 組織委員会
10日 交流委員会
11日 広報委員会
16日 出版委員会
17日 基本問題検討のための懇話会
22日 共同事業（委）
25日 62・第3回理事会
〃 交流委員会

- 通産省検査デザイン行政室との懇談会
30日 共同事業（委）
- 〔10月〕 1日 国際委員会
“デザイン’87 IFI アムステルダム会議”報告会
2日 国際委員会
〃 出版委員会
5日 IFI 出版委員会
出版委員会／㈱六耀社、懇談会
7日 組織委員会
14日 出版委員会
16日 総務委員会
22日 交流委員会 第3回正会員と賛助会員との交流パーティ
26日 選考委員会（予定）
27日 30周年記念事業（委）
企画小委員会（予定）
28日 出版委員会（予定）
30日 62・第4回理事会（予定）
- 〔11月〕 6日 組織委員会（予定）

会議・会合出席

- 〔8月〕 17～22日 デザイン’87 IFI アムステルダム会議
出席者 川上 信二
大野 美代子
後藤 宣夫
田辺 麗子
- 〔9月〕 3日 五団体事務連絡会議
出席者 山品 元
9日 国際家具産業振興会（IFFT’87）

- 出席者 海老沢 宏
吉良 ヒロノブ
山品 元
- 22日 建築技術教育普及センター事務連絡会議
出席者 山品 元
- 〔10月〕 2日 第7回デザインイヤー企画準備委員会
出席者 山品 元
3日 日本インテリアフェブリックス懇談会

JAPAN TEX '88 テキスタイル作

家展打合せ

出席者 川 上 玲 子
山 口 道 夫
山 品 元
わたなべひろこ

8 日 樋口 治氏藍綬褒章受章パーティ

出席者 渡辺 優理事長他会員多
数

12 日 国際家具産業振興会 (IFFT'87)

出席者 海老沢 宏
吉良 ヒロノブ
小 坂 希八郎
阪 井 良 種

14 日 五団体事務連絡会議

出席者 山 品 元

21 日 インテリアファブリックス懇話会

JAPAN TEX '88 テキスタイル作
者展 (予定)

出席者 三 輪 正 弘
川 上 玲 子
山 口 道 夫
山 品 元
わたなべひろこ

23 日 会計監査

出席者 榎 田 均

(敬称略)

JID賛助会員ディレクトリー (抜粋)

(株) サ ン ゲ ッ 東 京 店

東京都品川区東品川 3-20-17 〒140
(03) 474-1181 岩丸秀哲 (営業 2 課係長)

ス ナ バ (株)

東京都台東区松が谷 3-2-2 〒111
(03) 843-6721~5 畑野幸弘 (営業部長)

(株) 志 野 陶 店

京都市中京区御池御幸町西・北側 〒604
(075) 222-2311 奥野一哉 (広報部)

住 江 織 物 (株)

東 京 支 店
東京都港区三田 3-13-16 〒108
三田43森ビル 8 F
(03) 456-3011 木本和弘 (第二販売部部長)

(株) 商 園

東京都港区六本木 5-16-22 〒106
麻仁ビル六本木 302
(03) 505-4633 藤原義弘 (取締役)

(株) 住 之 江 工 芸

大阪市西成区南津守 7-15-8 〒557
(06) 659-2668 荒井英雄 (代表取締役)

す ず ら ん 工 業 (株)

工場: 愛知県宝飯郡小坂井町伊奈字佐脇原 415 〒441
(05337) 2-3191 西村克之 (専務取締役)

(株) 西 武 百 貨 店

東京都豊島区南池袋 1-28-1 〒171
(03) 987-8360 建装事業部建装部長

ス タ イ ル フ ラ ン ス (株)

東京都千代田区一番町 22-1 〒102
一番町セントラルビル
(03) 234-0186
ジャンヌ・ゴルベスト・スィジェ (代表取締役)

西 和 イ ン テ リ ア (株)

工場: 埼玉県入間市狭山ヶ原松原 108-15 〒358
(0429) 34-1101 大塚行雄 (営業部一課課長)

寄贈図書(・印寄贈者)

	書(誌) 名	月 日	備 考
・神戸デザイナーズ協会	会員名簿並びにプロフィールブック	6・22	
・(社)日本グラフィックデザイナー協会	会 員 名 簿	7・3	
・東北工業大学 工業意匠学科	デザイン研究・20周年記念号	7・6	
・(社)日本グラフィックデザイナー協会	年鑑 日本のグラフィックデザイン'87	7・15	
・(財)日本建築技術者指導センター	基本建築関係法令集	7・16	
・(株)霞ヶ関出版社	〃	〃	
・東京工芸大学短期大学部	'87 ヘリオス	7・22	
・(社)日本グラフィックデザイナー協会	JAGDA 平和ポスター展 JAGDA Peace Posters International Exhibition	8・3	
・松下電工(株)総合デザインセンター	インテリアのアメニティ設計	8・7	
・(株)インテリア産業センター	'87-'88年度版 インテリア取引名簿	8・10	
・(株)内田洋行	THE NEW OFFICE DESIGN	8・28	
・ 〃	SELECTION FURNITURE	〃	
・竹内篤遺作集 出版委員会 代表 泉 修 二	竹内篤の軌跡	9・8	
・丸 善 (株)	宮脇檀の住宅設計ノウハウ	9・10	
・ト ー ソ ー 出 版 (株)	インテリアコーディネーター 資格試験予想問題集	9・10	
・多 摩 美 術 大 学	多摩美術大学 研究紀要第3号	9・22	
・竹 内 誠 一	竹内篤の軌跡	9・26	
・(社)商業施設技術団体連合会	・商業施設技術体系 ・商業施設設計図教本	〃	

頒布案内

「インテリアデザイン」(機関誌)			
会 員	1 冊	無 料	
"	2 冊目以降	700 円	
	(送 料	200 円)	
会 員 外	(送料共)	1, 200 円	

会 員 名 簿			
会 員	1 冊	無 料	
"	2 冊目以降	3, 000 円	
	(送料共)		
会 員 外	6, 000 円	(")	

年 鑑「日本のインテリアデザイン」——しつらいの創造			パンフレット 申込ハガキあり
会 員	13, 000 円	(送料共)	
会 員 外	14, 600 円	(")	

「世界のインテリア」			パンフレット 申込ハガキあり
会 員	13, 000 円	(送料共)	
会 員 外	13, 950 円	(")	

最新版インテリアマップTOKYO AREA			
会 員	定価 1, 700 円	1, 610 円	(送料共)
会 員 外	(送料 250 円)	1, 950 円	(")

デザインの業務および報酬基準		報 酬 基 準 書	契 約 書
インテリア	会 員	300 円	100 円
	(会 員 外)	(500 円)	(100 円)
プロダクト	会 員	300 円	200 円
	(会 員 外)	(500 円)	(500 円)

事務局短信

- ① 役員選挙のスケジュールが選挙管理委員会(工藤広忠委員長)より発表されました。選挙は正会員の大切な権利行使の一つです。ぜひ積極的に参加したいものです。
- ② 暑かった今夏が、むしろ懐しく思い出されるほど、朝晩めっきり涼しくなりました。各地での豊作の秋のニュースが賑やかです。
- ③ 暑中のお見舞状を沢山いただきました。一つ一つご返事を出せず心苦しく思っております。それにしても最近では会員数も増え事務量も暫増しております。そう

した折、会員諸兄からの暖かいお便りにほっと一息つく思いです。誌上より事務局員一同厚く御礼申し上げます。

- ④ 10月より会計年度下期を迎えました。過年度会費(61年度)未納の方が若干います。至急納入方お願いいたします。

- ⑤ **FAX** が入りました。どうぞ、ご利用の程。

FAX 03-404-1001

(事務局)

「大 型 会 員 証」	
正 会 員	3, 000 円(送料共)

コロニーは、 変わってる。



電々公社がNTTに、国鉄も民営化され、駅前の三河屋はコンビニエンスストアになった…。時代は変化の中にある。軽印刷から始まったコロニーも、時代とともに変化し、今では印刷だけでは語れないほど成長しました。トーコロ情報処理センターにおける、情報サービス。CPCを中心としての各種デザインからイベントの企画・構成に至る総合クリエイティブサービス。また、タイプアートカレンダーをきっかけに、障害者の中からア

チストを」と、61年4月には「障害者アートバンク」をスタートさせるなど、業務内容も活動範囲も質、量とも大きく変化しています。その言えは、障害者と健常者が一緒に働く、といったコロニーの発想自体、変わっていたかも知れませんが、しかし、時代が、社会がどんなに変わろうとも、コロニーには変わらないものがあります。それは、人と人とのふれあい。だってともともコロニーは、人と人との心のふれあいから生まれた、印刷事業体だから。

コロニー印刷 東京都中野区江原町2-6-7 ☎03(953)3536

1987 / 9・10

頒価 300 円 (送料共)

昭和62年10月26日発行 (日本インテリアデザイナー協会月報1987年通巻第147号)

発行・社団法人 日本インテリアデザイナー協会 印刷所・(社) コロニー印刷

振替・東京 8-76389